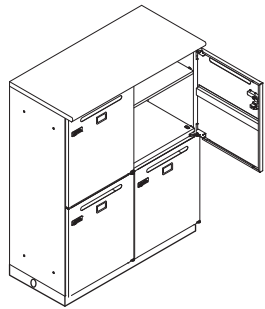


ご使用前に、この説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください
事故防止等安全のため「使用上のご注意」を必ずお守りください
お読みになった後は必ず保管していただき、必要なときにお使いください

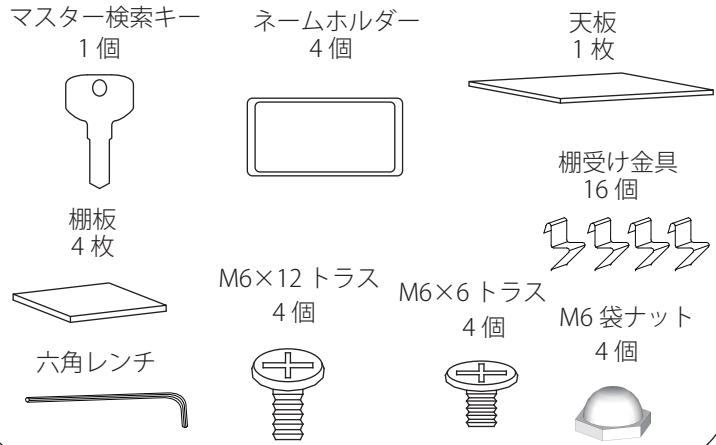
部品明細および完成図

各部品が揃っているかご確認ください

完成図



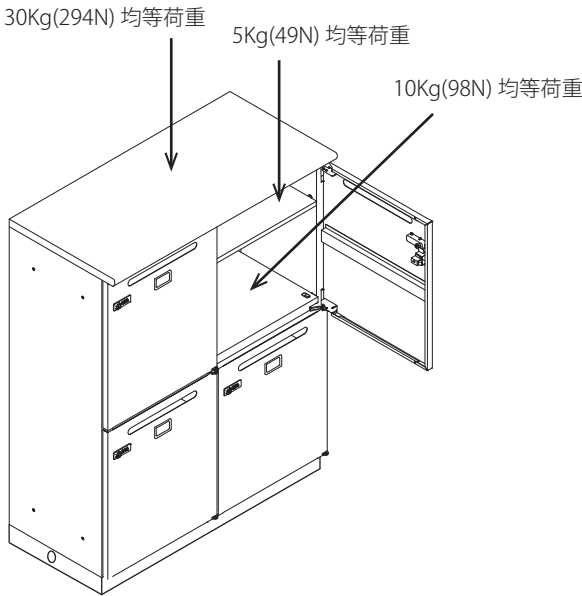
部品 明細



- **警告** 取り扱いを誤った場合に死亡または重傷を負う危険があります
- **注意** 取り扱いを誤った場合にけがをしたり商品が壊れたりする危険があります

安全荷重

- **警告** この商品には安全荷重を設けております。安全荷重を超える過度の荷重を加えますと、商品が破損したり、思わぬけがを引き起こすことがあります。十分注意してお使いください。
- **警告** 商品に偏荷重が加わりますと、商品が破損したり、思わぬけがを引き起こすことがあります。十分注意してお使いください。
- **警告** 天板面への荷重は平均加重です
1点に集中した荷重はさけてください。
- **注意** 床面の平らな場所でお使いください
アジャスターの調節範囲は 10mm です



取扱注意事項

 警告

- 家具のうえに立ったり、とんだり、踏み台代わりに使ったり、不安定な姿勢で掛けたりしないでください。姿勢をくずし、けがをすることがあります。
- 商品の分解や改造はしないでください。けがや破損の原因になります。
- 家具を移動するときは、落としたり倒したりして、壊したりけがをすることがないようにしっかりと持って運んでください。
- 木材の接着剤等（ホルムアルデヒド）が残っている家具で、肌の弱い人はアレルギー症状をおこすことがありますので、換気を十分にしてお取り除くようにしてください。
- 家具は水平に保つように設置してください。ガタツキのまま使っていると、家具の強度が落ちこわれたり、けがをする原因になることがあります。
- 乱暴な取り扱いや机としての用途以外に使用しないでください。けがや故障・破損の原因になります。
- 家具のうえに加熱したなべ・やかん等を直接置かないでください。こげや変色の原因になります。

- デザイン上家具には突き出たところや角部分があります。この部分にふれるときはけがをすることがありますので、十分注意してください。

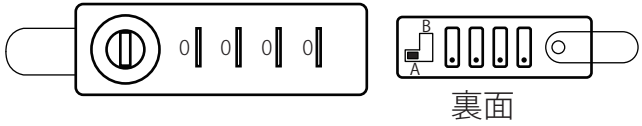
 注意

- 高温・多湿の部屋では、空気が滞留するとカビやダニが発生しやすくなり健康を害することがあります。家具の裏側にも空気が流れるように壁から 10Cm 程度離して設置してください。また、十分に部屋の換気をしてください。
- 直射日光や熱・冷暖房機の風が直接家具にあたらないようにしてください。家具がゆがんだり、変色の原因になります。
- 地震等で家具が倒れ、けがをすることがありますので、建物に固定金具などでしっかり固定してください。

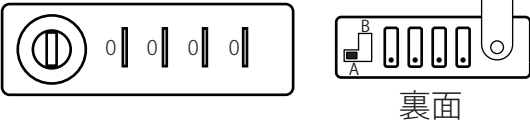
施錠状態

開放状態

初期設定 0 0 0 0
施錠状態です



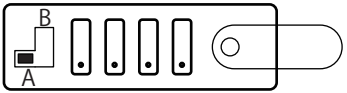
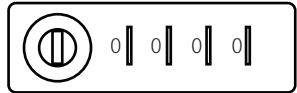
裏面



裏面

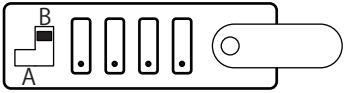
番号の変更

扉を開けた状態にします



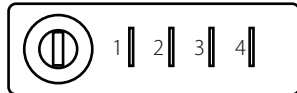
開放状態

扉を開けた状態で裏面の
スイッチを B 側に移動
させます



スイッチはバネになっていますので
少し右側に動かし B 側へ上げてください。

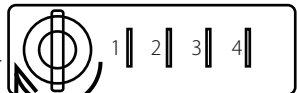
お好きな番号に変更し、
スイッチを A 側に戻し
設定完了です



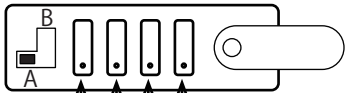
注意：扉を開けた状態で番号部分に触れて数字が変わってしまわないようにご注意ください。

鍵を閉めたまま番号を忘れた場合

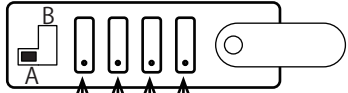
マスターキーを挿入し回転
すると鍵が解放状態になります



そのままの状態で
番号の裏側の●部分を押し
番号を回転させます
設定した位置になりましたら
●部分が奥に入ります
この番号が設定番号です
マスターキーを戻し抜きます



鍵を開けたまま番号を忘れた場合



番号の裏側の●部分を押し
番号を回転させます
設定した位置になりましたら
●部分が奥に入ります
この番号が設定番号です

マスターキーは大変重要な鍵です
なくされた場合は再発行できませんので
十分注意して保管してください

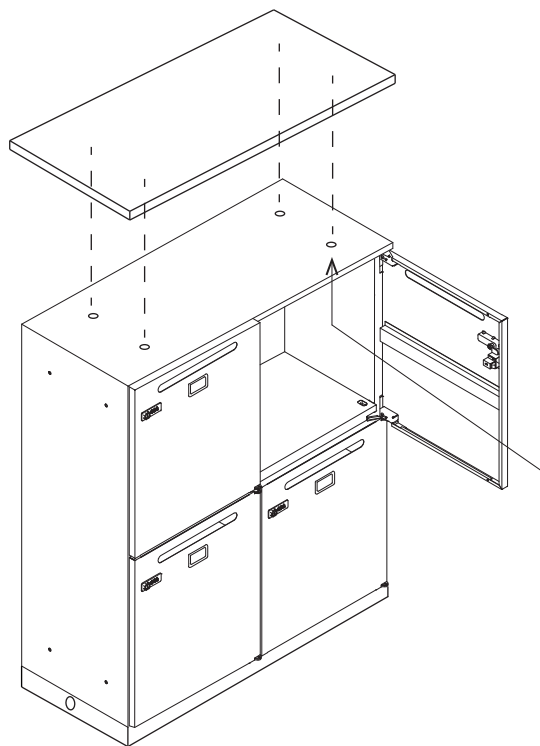
組立方法

商品の組立には＋ドライバー（3番）が必要です 連結金具には（2番）が必要です
適切なドライバーをご使用ください

- **注意** 商品の組立には必ず二人以上で行ってください部品を落としたりして変形させたりけがをする恐れがあります
- **注意** 商品には、構造やデザイン上尖ったところがあります組立時には必ず軍手などで手を保護してください
- **注意** ねじは、仮締め（軽く閉める）を行い、全てのねじを取付け、本締め（きつく締める）を行ってください
- **警告** ねじを過度に締め付けるとねじ頭がつぶれて、けがをすることがあります

I 天板を取付けます

M6×12
4 個



天板を配置します
R のついた方を前面に（ドア側）に配置してください

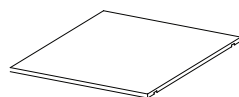
天板を固定します
上段のドアを開けて本体と天板をねじで固定してください

ねじはボックスの内側から天板に向けて締め付けてください

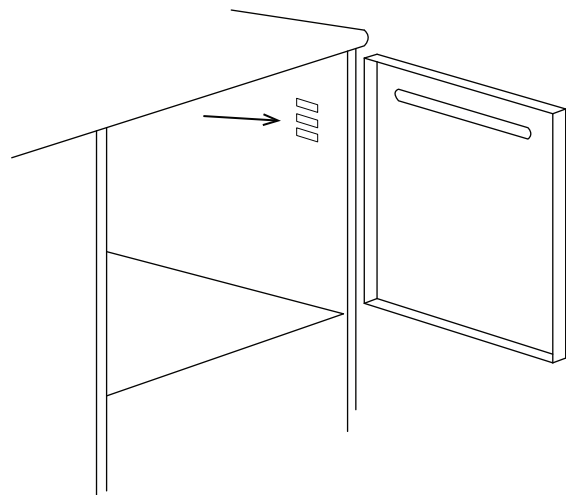
II 棚板の取り付け



棚受け金具
4 個



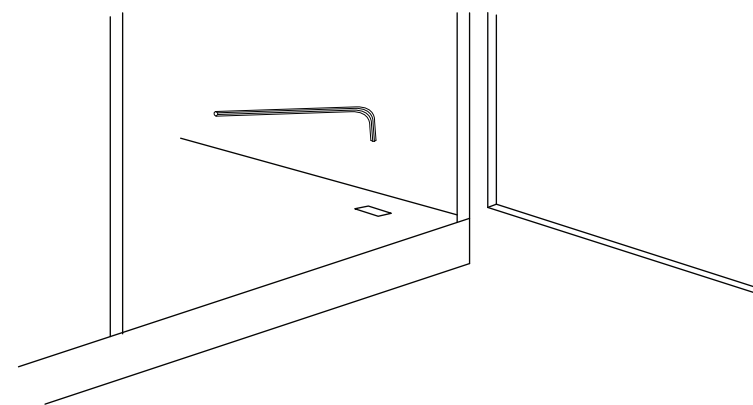
棚板
4 枚



棚受け金具を壁の内側に空いた穴に装着します
棚板の高さは3段階調整できます
自由な位置にとり溶けてください
次に棚板を金具の上に置きます

III アジャスターの調整

保護キャップを外し六角レンチで調整します



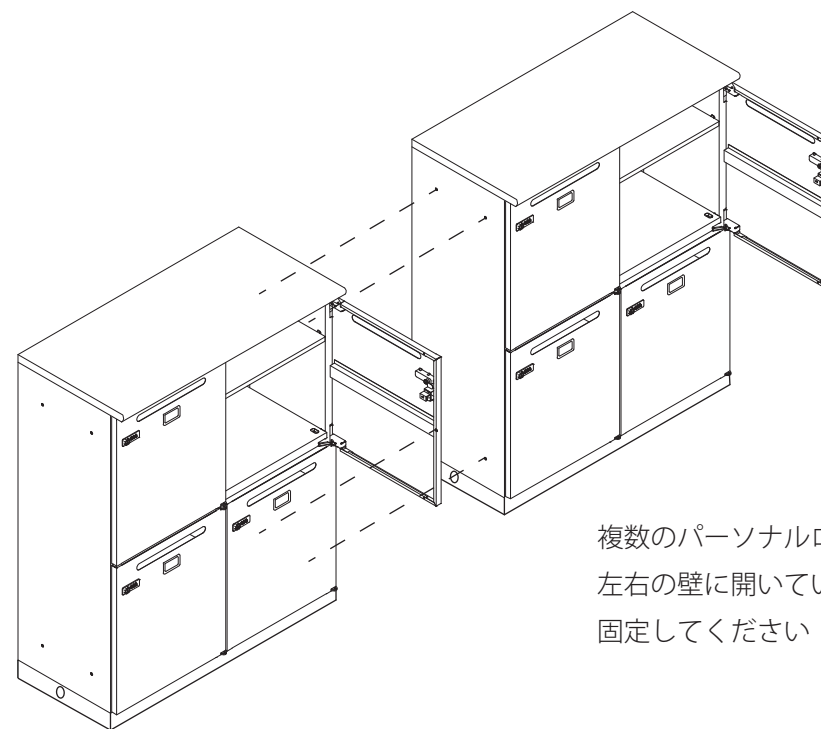
IV 複数ご購入時の固定方法



M6×6 トラス
4 個



M6 袋ナット
4 個



複数のパーソナルロッカーをご購入いただき連結個令する場合は
左右の壁に開いていますねじ穴にねじと袋ナットを取付けて
固定してください

商品仕様

素材 および 仕上げ

天板 メラミン板 (HPL)+ 繊維板 + 平衡板
エッジ部 PVC

構造部材 鉄

仕上げ 粉体塗装 (エポキシメラミン) 仕上げ

都合により一部仕様を変更することがあります

日常のお手入れ

商品に汚れが生じたときは、薄めた中性洗剤をタオルに湿らせ軽く
拭いてください。その後に軽く水拭し、最後に乾燥したタオルなど
で十分湿気をふき取ってください。

株式会社 Y2K
〒108-0073 東京都港区三田 3-2-3 501
03-6809-5293
営業時間を 土日・祝祭日を除く 月～金 09:00-17:00